



村山総合支庁
公式 Twitter



山形県ホームページ
村山総合支庁ニュース

村山総合支庁ニュースは、山形県のHPからご覧いただけます。
最新号だけでなく、過去の記事も掲載しておりますのでぜひご覧ください。

さくらんぼ新品種「やまがた紅王」本格デビュー!

「やまがた紅王」は、県が20年以上かけて開発した、さくらんぼの新品種です。県では、平成29年に品種登録出願（品種名：「山形C12号」）を行い、商標名である「やまがた紅王」の名称を令和元年に公表、国内外で商標登録を行っています。

特徴としては、果実が大きく、つやがあり、果肉がしっかりして、日持ちが良好です。また、酸味が少なく、上品な甘さを感じられ、美味しく、食べ応えがあります。

生産者への苗木供給は、平成30年秋から始まり、新品種への期待感から栽植が拡大、**村山地域には県全体の約9割が導入**されています。

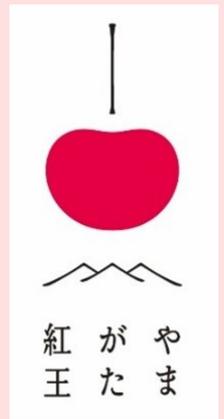
栽培については、県と関係機関が一緒になって作成した「栽培マニュアル」に沿って、大玉高品質生産に向けた摘果などの着果管理や、防霜対策や結実確保対策の徹底などにより、高品質で安定した収量

が得られるよう推進してきました。

今年の「やまがた紅王」は、度重なる降霜の影響で園地や樹で着果にばらつきがみられているものの、生産者の皆様の結実確保対策の効果もあり、県全体で目標とする収穫量20トン（前年比：約4倍）は確保される見込みです。また、今年の収穫盛期は、本県主力品種の「佐藤錦」と「紅秀峰」の間となる6月中下旬頃と見込まれています。

「やまがた紅王」は本格デビューに相応しい、美味しいさくらんぼになるよう育て上げられています。「山形さくらんぼの日」の6月6日には県産さくらんぼのシーズン到来をPRする山形さくらんぼキックオフイベントを開催しました。まだまだ貴重品かもしれませんが、是非、手に取って味わってみてはいかがでしょうか。

（農業技術普及課 TEL:023-621-8270）



やまがた紅王
ロゴマーク



「やまがたへの旅」
さくらんぼ情報は
こちらから!

● 知事と元気な「月山ゆずりはの会」の皆さん



● 『月山なんばこ』
超激辛！

いきいきと輝いて 知事のほのぼの訪問

西川町

6月13日（火）、知事と若者の地域創生ミーティングに先立ち、新型コロナ禍の影響で中止していた「知事のほのぼの訪問」が3年ぶりに行われました。

吉村知事は「月山なんばこ」を作る様子を視察した後、「月山ゆずりはの会」（会長 古沢きわ子氏）の会員7名から日頃の活動等についてお聞きしました。

「月山なんばこ」は、全て西川町産の唐辛子を使用し会員が苗から丹精込め育て加工した商品です。



● 活発に意見が交わされた
若者ミーティングin西川町（道の駅にしかわ）

町を元気づけました！

知事と若者の地域創生ミーティング in西川町

『知事と若者の地域創生ミーティング』を、西川町の道の駅にしかわで開催しました。吉村知事と菅野町長が16～38歳の8名の若者と地域の将来像について話し合いを行いました。

「カヌーやスキーなどのスポーツを通じて活気あふれる町にしたい」「耕作放棄地減少に向け、有志団体に参加し作物栽培を行っている」など、活発な意見交換がありました。

（総務課 TEL:023-621-8105）

やまがた森の感謝祭2023・第73回山形市植樹祭 開催



県では、緑豊かな自然環境の恩恵に感謝するとともに、森をはじめとする自然環境を守り、育て、活かすことの重要性を広く訴え、次世代に豊かな自然を引き継ぐため、森の感謝祭を開催しています。

今年度は、6月3日のやまがた森の日に、山形市大字門伝地内の板橋山市有林において、山形市との併催により「やまがた森の感謝祭2023・第73回山形市植樹祭」を開催しました。

「植樹して 自然の恵み みんなの笑顔」をテーマに、吉村知事、佐藤山形市長のあいさつで感謝祭がスタート。東沢小学校緑の少年団が「苗木を大切に育て、山形のスギとして、しっかり役立てていきます。」と力強く宣言しました。

（森林整備課森づくり推進室 TEL:023-621-8156）

県民の森の年間プログラム

「県民の森」では、四季折々の楽しい催しを用意して、皆様のお越しをお待ちしています。

＜年間プログラム＞

- ・10月7日（土）大人の遠足（湖沼観察等）
- ・9月17日（日）、10月22日（日）森あそび・写真教室
- ・7月23日（日）、9月18日（月）クラフト教室



県民の森HP

（県民の森森林学習展示館 TEL:023-666-2116）



森あそび

「てっぼう町青空市場」好評開催中

令和5年5月7日（日）に今年の「てっぼう町青空市場」がオープンしました。この市場は、村山地域を中心とした農林水産業者が直接販売を行う朝市で、今年で23年目を迎えます。

第1回目は、きゅうりやニラなどの採りたての野菜や、ウドやわらびなどの山菜、アルストロメリアやカーネーションなどの切り花、鉢物、くじらもちやつきたて餅、おこわ、大福、豆腐、焼き立てパンな

どが販売されました。あいにくの雨模様でしたが、開催を楽しみにしていた約200名のお客で賑わいました。

今年は新しく2名が仲間に加わり、総勢18名が出店します。これからの季節は、トマトなどの夏野菜、デラウェア、ハッカなどが販売される予定です。朝の爽やかなひと時に、ぜひお越しください！

- ・日時：5～12月毎月第1・3日曜日 朝8時～9時（12月は朝10～11時）
- ・場所：村山総合支庁正面駐車場

（農業技術普及課 TEL:023-621-8294）



HP
「村山旬の市」

てっぼうまち青空市場会員募集中！

県内で農林水産業を営む方で関心のある方は、ぜひ農業技術普及課にご連絡ください。



● てっぼう町青空市場会員の皆さん（会長:小笠原大介氏）



● 多くの方で賑わう青空市場

高校生自転車交通安全教室 交通ルールの遵守と交通事故防止を呼びかけ ～自転車乗車時にはヘルメットの着用を～

村山地区交通安全対策協議会（事務局：村山総合支庁）は、6月14日（水）、高校生の自転車乗車マナーと交通事故防止を目的とした「高校生自転車交通安全教室」を開催しました。

交通安全教室では、警察官による自転車の適正な利用に関する講話とともに、高校生が自動車に同乗し、自動車側から見た自転車の危険運転を体験してもらうことで、交通ルールの遵守と交通事故防止を呼びかけました。

道路交通法の改正により、令和5年4月1日から自転車のヘルメット着用が努力義務となりましたが、まだ高校生以上の着用率が低い状況にあります。

自転車乗車中の交通事故で亡くなった方は、約7割が頭部に致命傷を負っています。また、ヘルメットを着用しないと、自転車事故での重傷化率は約6倍も高くなってしまいますので、自転車に乗る際には、必ずヘルメットを着用しましょう。

（総務課防災安全室 TEL：023-621-8234）



● 高校生自転車交通安全教室（寒河江自動車学校）

自転車ヘルメットの着用が

努力義務化されました！

令和元年12月～ 山形県
自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例
令和5年4月～ 全国 道路交通法



寒河江市

最高に美味しい「つや姫」で全国トップブランドに・・・ 令和5年度「つや姫ヴィラージュ」出発式が行われました

令和5年5月20日（土）に県の「つや姫」ブランドを牽引する寒河江市の「つや姫ヴィラージュ（村）（土屋喜久夫村長）」で、今季の出発式が行われました。



つや姫ヴィラージュ土屋村長



裸足で田植えする地元の小学生

4年ぶりに開催された出発式では、土屋村長が『全国トップブランドを目指して、引き続き高品質な「つや姫」を生産していく。』と力強く挨拶された後に、地元の南部小学校の児童や県内外のサポーターに加え、アグリワーケーション（リモートワークをしながら農作業にも従事）の一環として「NTT東日本」の新入社員も参加し、賑やかに手植えによる田植えが行われました。

開村12年目の今季は、26個人と2法人が寒河江市南部、三泉両地域の51.7haで「つや姫」を生産します。

農業技術普及課では、農家所得の向上に向け、「つや姫」をはじめとする産米の高品質・良食味生産の取組を支援していきます。

（西村山農業技術普及課 TEL:0237-86-8301）

新『荒谷橋』開通！ ～安全・安心で快適な道路 空間が確保されました～

山形市
天童市

新『荒谷橋』を含む主要地方道山形山寺線の一連区間が、5月22日（月）に開通しました。

当日は、開通に先立ち施工者主催による安全祈願祭が行われ、開通を機会とした地域産業及び山寺をはじめとする周辺観光の振興、そして道路の交通安全に願いが込められました。

また、開通前日の記念イベントには、地元より200余名もの方々に参集いただき、新橋に寄せる期待を感じることとなりました。

（道路課 TEL:023-621-8217）



● 新荒谷橋

～地元の200名の方に参集いただきました～

～豪雨被害の再発防止へ～ 排水訓練見学会の開催

天童市

5月17日（水）に天童市大町にある「山形浄化センター（下水処理場）」で、地域の皆様を対象に「排水ポンプ車の稼働訓練の見学会」を開催しました。訓練では、実際に施設内の貯水槽に水を溜めて、緊急時の対応の流れをご覧いただきました。

排水ポンプ車が稼働するのは、令和2年7月豪雨と同程度の豪雨の際、雨水の一部が下水管に浸入することにより、既存の処理能力を超えてしまった汚水が道路のマンホールから溢れないようにするためです。汚水を一時的に貯水槽に溜め、それを排水ポンプ車で汲み上げて処理してから最上川へ放流します。

今後も緊急時の対応をスムーズにできるように訓練を継続していきます。

（都市計画課 TEL:023-621-8195）



● 排水ポンプ車



● 訓練中

西川町

～田畑を潤し地域の安全を守るために～ 「吉川地区ため池整備竣工式」が開催されました

西川町吉川地区には4か所のため池がありましたが、経年劣化による浸食や変形及び劣化が見られ、決壊等による影響が懸念されたため、改修工事が地域から要望されていました。

整備内容を検討した結果、「新ため池」1か所に統廃合することとなり、このほど無事竣工を迎え4月12日（水）に「吉川地区ため池竣工式」が西川町土地改良区主催で開催されました。

本ため池が田畑を潤し農業の振興を図るとともに、地域住民の安全を守りつつ、更には地域から愛されるため池として末永く活用されることを期待しています。

【事業概要】

- ①事業主体：山形県
- ②事業期間：平成28年度～令和4年度
- ③ため池諸元：受益面積 36.0ha
堤高 10.47m
堤長 52.8m
貯水量 31,230m³
- ④工事内容：堤体工、取水施設工、洪水吐工等

（西村山農村整備課 TEL:0237-86-8159）



● 吉川地区ため池竣工式



● 吉川地区「新ため池」完成

～大区画の農地で効率的な農作業を目指す～ 大倉地区地鎮祭、鶴子六沢地区起工式の開催

村山市
尾花沢市



● 大倉地区地鎮祭（村山市）

5月1日（月）に農地整備事業大倉地区（村山市）の地鎮祭、同月12日に鶴子六沢地区（尾花沢市）の起工式が開催され、県・土地改良区・市・施工業者及び地域の方々などが集まり、工事の安全と円滑な施工を祈願した神事が執り行われました。

村山市榎山・林崎地内に位置する大倉地区（A=95.5ha）は、老朽化した水路により管理に支障をきたしていることに加え、小區画農地のため大型機械の導入ができず、農地集積が進まない状況にあったことから、水路の整備と農地の大区画化等による農業経営の安定と効率化を目指し、令和3年度から事業を実施しています。

尾花沢市鶴子・六沢地内に位置する鶴子六沢地区（A=28.2ha）は、担い手への農地集積・集約化、生産効率向上、大根やスイカ等の高収益作物の拡大を図るため、水路のパイプライン化や小區画農地の大区画化等の整備を目的とし、令和2年度から事業を実施しています。

両地区とも、今年度から本格的な農地の工事に着手しており、年内の完成を目指し、関係者の協力のもと進めていきます。

（北村山農村整備課 TEL:0237-47-8646）



● 鶴子六沢地区の大区画化イメージ（尾花沢市）

シリーズ「子どもの居場所ニュース」Vol.8 ままらんぼ母親クラブ：あうら／東根市 「すべての子どもたちを地域で支えていく環境づくりを目指して」

東根市において家庭的雰囲気にあふれた「あうら」（子ども食堂・子どもの居場所）を運営している「まもらんぼ母親クラブ」代表の細谷由紀さんにお話を伺いました。

「子どもたちの成長には体験活動が不可欠だと感じています。地域の力を大にお借りして、畑での野菜収穫、食事づくりの手伝い、ケーキ・お菓子づくり、居場所のペンキ塗り、たき火子どもお斎灯など、子どもたちが挑戦したいことに取り組み、自己肯定感や自己有用感につなげることが一番のコンセプトです」と明るく話してくださいました。

印象に残るできごとをお聞きしたので紹介します。

中学生女子でなかなか学校に登校できず家の中にいることが多かったA子さん。子ども食堂の開催を知り、自らお手伝いをしたいと食事作りに参加した際に、みんなにクッキーを作ってきてくれました。食した皆さんより「おいしい！上手だね」と褒めていただき、これが評判になりました。以後、Aさんは子ども食堂で手伝う機会がめっきり増えました。多くの人に認められたことで自信につながり、できることが増え、挑戦する気持ちも出てきました。さらに、「将来は児童心理学を学んだり保育の勉強をしたりして子どもたちに寄り添った仕事をしたい」と頼もしい夢を語っています。

「大人のスタッフが子どもたちから学び勉強になっています。支えていただいている地域の力に

感謝の気持ちでいっぱいです」と細谷さんは子どもたちの目覚ましい成長に目を細めていました。

「活動の紹介は市を通してのチラシ配付とLINEの公式アカウントのみでゆるやかにしています。困り感を持ち、本当に支援を必要としている親と子どもに気持ちを届けるためには焦らずに進めていく方がよいと考えています」と子どもを真ん中に据えた考えをお聞きできたことがとても印象的でした。



「まもらんぼ母親クラブ」
細谷由紀代表

また、「現在は東根市内にある子ども食堂3団体とネットワーク「つむぐ」を通して連携・協力していますが、今後は、新しく開所する子ども食堂や地域の高齢者と手を結び、それぞれの特性を大いに生かし子どもたちの成長支援をしていきたい。地域の力が合わさる場になることが目的です。そして、子どもたちが自分のニーズに合った活動を選べるようになれば、さらに子どもの育ちにつながる」と細谷さんは一歩先をはっきりと見据えていました。今後の発展が楽しみです。

村山総合支庁は、これからも子どもたちの笑顔のために活動する皆さんを応援していきます。

（子ども家庭支援課 TEL:023-627-1151）



みんなでお斎灯



子ども食堂の美味しいごはん



居場所の壁にペンキ塗り



お知らせ

「さくらんぼ果樹園」&「紅花まつり」へGO!



今年もさくらんぼの季節が始まりました！村山地域には旬の「さくらんぼ」が楽しめる果樹園がたくさんあります。県内最大級の果樹園、さくらんぼを使ったスイーツが楽しめるカフェを併設している果樹園などがあり楽しさ満載！！ぜひ果樹園に出かけ大自然で育まれたもぎたて「さくらんぼ」を満喫ください。



また、さくらんぼの次は紅花の季節です！7月上旬頃から村山地域の紅花畑には紅花が見事にたくさん咲き誇り、紅花摘み体験、紅花染め体験などが楽しめる「紅花まつり」が各地で開催されます。こちらも、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

なお、今回、村山地域のさくらんぼ果樹園のサイト、紅花まつりを紹介するパンフレットを作成しました。皆さんぜひご覧ください。

(観光振興室 TEL:023-621-8444)

国内最大規模の観光さくらんぼ園！
東根市 県内唯一のGI「東根さくらんぼ」
村山地域の「さくらんぼ果樹園」GO!
天童市 果実の宝石箱からもぎたてさくらんぼ
上山市 くだもの場から旬のさくらんぼ狩りを!

7月に見頃を迎える山形県の花「紅花」
その愛らしさに触れる山形の初夏のまつり
紅花まつり
令和5年度
アクセス

さくらんぼ果樹園
チラシ



紅花まつり
チラシ



ふわふわドーム

ゆみはりだいら

弓張平公園の開園について

西川町志津にある「弓張平公園」が6月1日(木)に開園しました。月山の麓で自然豊かな環境の下、たくさんの遊具のほか、オートキャンプやテニスなども楽しめます。今年から子どもに大人気の「ふわふわドーム」で遊べるようになりましたので、ぜひお越しください。

(西村山道路計画課 TEL:0237-86-8398)





お知らせ

「里の名水・やまがた百選」募集中!

県では、地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、情報発信しています。村山管内では、これまで大坊清水（だいぼうすず 山形市）など25か所が選定されています。

御利益が期待できる名水やウォーキングコースの途中にある名水など、水質の特徴だけでなく、様々な名水めぐりが可能ですので、自然の中、お楽しみください。

詳しくは、県ホームページをご覧ください。

(環境課 TEL:023-621-8419)



大坊清水(山形市)

里の名水・やまがた百選



山形県HP
「里の名水・
やまがた百選」

カンピロバクター食中毒にご注意!

鶏肉をはじめ食肉の多くにはカンピロバクター等の細菌が付着しており、鶏肉の刺身、鳥わさやたたきなどの半生又は鶏レバーの加熱不足によるカンピロバクター食中毒が多く発生しています。

夏場はバーベキューを行う機会が多く、調理の際に食肉の加熱不足を原因とする食中毒が発生するリスクも高くなります。

「新鮮だから生でも安全」は間違いです。食肉を調理する際は、しっかり中心部まで十分に加熱しましょう。また、生肉に触れたまな板、包丁などの調理器具には、カンピロバクターが付着していることがあるので、熱湯や消毒剤で十分に洗浄消毒するとともに生肉に触れた手もせっけんでしっかり洗いましょう。



(村山保健所生活衛生課
TEL:023-627-1187)

～公共交通の利用拡大に向けて～

西村山地域における「公共交通マップ」を作成しました

西村山地域広域連携協議会（管内市町と西村山地域振興局で構成）では、JR左沢線や山交バス、各市町営バスなど西村山地域の公共交通の利用拡大に向けて、路線図や時刻表を一覧できるマップを作成し配布しています。

通学や買い物、通院などの際は、このマップを参考に是非、公共交通をご利用ください。

(西村山連携支援室 TEL:0237-86-8143)



西村山地域の駅や公共施設などに設置しています。